

楠風

NANPU

更なる飛躍 広げよう 楠風の心

楠風会会報

平成19年5月10日発行

発行／九州産業大学同窓会楠風会事務局
〒813-8503 福岡市東区松香台 2-3-1
中央会館6階
電話・FAX(092)681-0009

URL <http://www.kyusan-u.ac.jp/nanpukai/>

INDEX

総会のご案内	1
会長挨拶	2
理事長・学長挨拶	3
平成18年度楠風会功労賞決定	
大学一年間の歩み	4~9
サークル活躍のあと	10~11
地方本部・支部だより	12~15
開学50周年記念 シンボルマークデザイン募集	16
チャリティーゴルフ大会	



平成19年度楠風会総会のご案内

- 日 時：平成19年6月2日(土)
- 総 会：午後5時～6時
- 会員交流懇親会：午後6時30分～午後8時30分

第40回九州産業大学同窓会楠風会通常総会を上記の通り開催致しますので、会員の皆様には、ご多忙のことは存じますが、お練り合わせの上、ご出席下さい。

なお、この度の総会会場につきましては、ソラリア西鉄ホテルにて開催となります。(例年開催の全日空ホテルではございませんのでお間違いのないよう、お越し下さい。)

※当日は混雑が予想されますのでお越しの際は公共交通機関をご利用ください。

- 会場：ソラリア西鉄ホテル
〒810-0001 福岡市中央区天神 2-2-43
代表電話 092-752-5555
代表FAX 092-781-1211
- 会員交流懇親会費
2,000円(記念品を代含む)

- ◎会員の同伴家族が参加される場合は、別途1,000円徴収させていただきます。
- ◎新卒会員(平成18年度卒業者)は無料。



- ◆西鉄福岡駅と天神バスセンターに直結。
- ◆福岡市営地下鉄から徒歩約3分。
- ◆JR博多駅から車で10分。地下鉄で7分。
- ◆福岡空港から車で20分。地下鉄で12分。
- ◆地下鉄天神駅5番出口、又は地下街・ソラリアプラザ出口。



ごあいさつ

同窓会楠風会 会長
吉山 齊一

青葉の季節となりましたが、会員の皆様におかれましては、益々ご壮健にご活躍のこととお慶び申し上げます。平成19年の会報を発行するにあたり一言ご挨拶申し上げます。

母校九州産業大学では、さる3月20日に学位授与式が挙行され2,979人の新入会員が誕生しました。これにより楠風会は、会員総数97,748人の西日本有数の規模を誇る同窓会組織になりましたことをご報告いたします。

さて、同窓会楠風会は、平成18年度の事業として、例年の各地方本部・支部への活動助成、母校在学生への奨学金、サークル助成等に加え、地方本部長・支部長と本部理事との合同意見交換会並びに大学及び大学後援会の役職者を招いての懇談会の開催等さまざまな事業を行ってまいりました。また、楠風会活動の活性化と開かれた楠風会を目指すため、総会で承認され設置されました「総務委員会」、「組織委員会」及び「情報管理委員会」の各専門委員会では、楠風会の諸活動について活発な意見交換、検討等を行い、その成果は着実に上がりつつあります。

一方母校においては、少人数教育の充実を図るための教室を含む2号館が落成しました。教育効果の向上が大いに期待されるところであります。また、後輩の課外活動、文化活動における活躍もめざましいものがあり、卒業生として大変喜ばしいことであります。特に神宮球場において2年連続の全国制覇を目指した硬式野球部は、惜しくも連覇は逃したものの、九産大を全国区に押し上げる大きな力となるとともに、私たち同窓生にも大きな喜びを与えてくれました。

しかしながら、今後さらに少子化の影響が深刻になるなど、母校を取り巻く環境がますます厳しくなる中では、楠風会と大学との連携、さらに父母後援会との連携強化を図り、熾烈な大学間競争に負けないよう、協力・支援を行っていくことが必要不可欠だと思っております。会員の皆様もこのような母校の状況に関心を寄せていただき、母校の発展のための協力・支援にご理解をお願いいたしますとともに、同窓会楠風会活動への積極的参加をお待ちする次第であります。

最後になりますが、微力ながら楠風会発展のため、その責を果たすべく一生懸命務めさせて頂く所存であります。楠風会では、皆様方からのたくさんのご意見等をいただき、いつそうの活性化を図らねばならないと考えます。会員の皆様におかれましては、今後とも暖かいご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

会員の皆様より一層のご活躍とご健康をこころからお祈りし挨拶いたします。

平成18年度 楠風会功労賞決定

この賞は、昨年度1年間課外活動等(学術文化・体育等)において活躍し、優秀な成績を取め、九州産業大学の名誉を高めた団体及び個人に対して贈られるものです。

平成18年度の団体の部及び個人の部は次のとおりです。



団体の部

学友会体育会硬式野球部

第35回福岡六大学野球秋季リーグ戦	優勝
第13回九州大学野球選手権大会	優勝
第37回明治神宮野球大会	ベスト4

個人の部

告田 瑠奈さん (経営学部)

九州地区学生連盟を代表して、全日本学生空手道連盟主催のポーランド国際学生空手道選手権大会に出場した。

河野 達也さん (情報科学部)

九州地区学生連盟を代表して、全日本学生空手道連盟主催のポーランド国際学生空手道選手権大会に出場した。



ごあいさつ
学校法人
中村産業学園理事長
山下 寛彦



ごあいさつ
九州産業大学長
佐護 譽

楠風会の会員の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

私は、一昨年の6月に理事長に就任し大学の運営に携わっておりますが、楠風会会員の皆様からの多大なるご支援ご協力に対して誠にありがたく思っております。

さて、近年の私立大学を取り巻く環境は非常に厳しい状況であります。18歳人口が著しく減少し、大学全入時代が到来している中で大学の数は年々増加しているという状況で、ますます大学間競争が激しくなっております。本学においても志願者の減少傾向が続き卒業生の皆様にも大変ご心配をお掛けしているところではありますが、今年度におきましては、志願者数が昨年度より若干ですが増加し、大学全体の入学定員は確保することができました。しかしながら、今年度志願者数が増加したからといって、私はこの現状を甘えてはならないと強く思っております。

このような厳しい状況下において、勝ち組の大学として生き残って、更に本学を発展させて行くには、今まで以上に教職員が一丸となって本学園が掲げる行動理念を実行し、あらゆる大学改革・改善を行い、本学の建学の理想「産学一如」を実現させなければなりません。

この建学の理想を実現させるために、昨年7月に学長を本部長とする大学改革推進本部を設置いたしました。この組織は、大学改革の基本方針の策定、および大学運営に関する様々な諸問題等を全学的に検討していく組織であります。その様々な検討をする場として、各学部長を構成員とする会議に私を含めた役員も参加させていただき、如何にして「本学学生の満足度を高める」ことができるのか、また、如何にして本学が「社会に役立つ人材」を育成できるか等、教学側と経営側が一体となって、急速な社会の進展や刻々と変化する学生のニーズに適切に対応した教育研究活動が推進できるように検証・検討を重ね、大学運営にあたっております。

教育環境の面では、本年3月に2号館が完成いたしました。この2号館は、主に国際文化学部が使用いたしますが、その他の学部における少人数教育を行うための教室、及び学外の方が利用していただける臨床心理センターを設置し、学生はもとより学外の方が利用できる建物として完成いたしました。また現在、大学寮の老朽化に伴い建替え工事を行っており、その他、学生のキャリアアップ及び就職支援をさらに推し進めるためキャリア支援センター（仮称）を建設中で、来年の3月にはこの2つの建物が完成いたします。これにより、より一層充実した学生への教育が提供できることと思っております。

本学は1960年に開学以来、47年目を迎えております。2010年（平成22年）には開学50周年を迎えます。大学間競争時代の中、この50周年に向けて私も含めた教職員全員が同じ目標に向かって、建学の理想に基づいた「社会に貢献できる人材の育成」という最大の責務を念頭においた大学運営にあたっていく所存であります。そのためには、楠風会の会員9万7千有余名、来年には10万人を超える会員の皆様方のお力添えが必ず必要でありますので、是非とも、九州産業大学の運営に関し、今後とも会員の皆様には倍旧の御支援を賜わりたくお願い申し上げます。

皆様のご健勝を心からお祈りしてご挨拶いたします

楠風会の皆様には各方面でご活躍のこととお慶び申し上げます。

いま大学を取り巻く情勢はますます厳しさを増してきています。環境変化に対応できない大学は、志願者の減少を引き起こし、ついには崩壊の道をたどらざるをえないことになってしまいます。環境変化に機敏に、かつ適切に対応するためには、絶えざる改革が肝要であると考えます。

本学では、いま様々な改革を推し進めています。その主要なものを報告させていただきます。改革は大別すると組織改革と教育改革に区分できます。

組織改革としては、大学改革を機動的に推進するために「大学改革推進本部」と「将来計画検討委員会」を設置しました。前者は、学長を本部長とし、理事長を代表とする法人側役員、教学側代表として全学部長等が参加しています。トップレベルで法人側と教学側の円滑な意思疎通をはかることができる組織が機能し始めたわけですが、後者は、教学側と事務局のそれぞれから選出された委員からなる学長の諮問機関であり、短期・中期の計画を策定します。

教育改革としては、「全学共通カリキュラム検討委員会」を設置しました。この委員会は、「入り口から出口までの、学生のための懇切な教育」を基本理念として、リメディアル教育を含む導入教育、教養教育およびキャリア教育を組み合わせた全学共通カリキュラム体系の構築に取り組んでいます。新カリキュラムは平成20年度より実施の予定です。中核をなすのは教養教育です。これを少人数クラスで、多くは専任教員担当で実施したいと考えています。

大学の設備についても、その充実を図っています。本年3月に2号館が竣工しました。少人数教育を拡充するという本学の目的にかなった建物となっています。大学寮「立花寮」の全面建て替えも始まりました。平成20年3月完成の予定です。また、学生の進路・就職支援を拡充・強化するための「キャリア支援センター」の建設も始まりました。このセンターは、キャリア支援の拠点として、全学年を支援対象とし、さらに卒業生の就職・転職支援も行います。この施設も平成20年3月竣工の予定です。

上述のほかにも、社会・学生の要請に応えるべく、さまざまな改革・改善に取り組んでいます。楠風会会員の皆様にも、ご理解と強力なご支援を切にお願いいたします。

以上

大学1年間の歩み

このコーナーは平成18年度の大学1年の歩みを、広報誌Sandaiの記事より編集しました。

九州産業大学の創業者

おごそかに献花を行う

故中村治四郎先生三十三回忌



開学3年目の九州商科大学（1962年）



創業者 故 中村治四郎先生

本学の創業者、中村治四郎先生が亡くなって今年で33回忌を迎えた。本学では昨年11月14日(火)、15日(水)の2日間、大学正門そばの先生の銅像の前で教職員一同、おごそかに献花を行って先生の遺徳を偲んだ。

先生の業績は本学にとっては計り知れないほど大きい。明治40年8月26日、福岡県嘉穂郡幸袋町(現・飯塚市)の生まれ。向学の志厚く、大阪外国語学校教員養成所を卒業して、さらに広島文理科大学(現・広島大学)文学科を卒業。戦後、間もなく福岡外国語学校を創立したのを皮切りに、福岡商科大学(現・福岡大学)の副学長兼教授に就任したほか九州英数学館を創立。昭和35年4月、私財を投じて九州商科大学(現・九州産業大学)を開学し理事長に就任。同38年1月、同大学を九州産業大学に改称して今日に至っている。

教育者としての先生は商業的実践主義(特に経営工学)を重視し、自律性と責任感のある人間、さらには世界人としての広い識見を持つ人間の育成をめざし、本学を開学されたのであった。その建学の理想は「産学一如」の四文字に結晶して表現される。学生の皆さんは学内の全域に、ポスターや旗として掲げられている「産学一如」の文字を見たことがあるでしょう。

この機会に、先生の遺徳を偲ぶためにも今一度、「産学一如」の言葉の意味を確かめておこう。それは「産」(産業界)と「学」(大学)との連携、つまり理論と実践の統合を意味する。最近、どこの大学でも企業との間で「産学連携」の取り組みが盛んに行われるようになったが、先生はそれを「産学一如」という深い表現で、実に40年以上も前に提唱されていたのだ。

先生の永年にわたる功績に対し、昭和42年、藍綬褒賞が授与された。翌年4月、九州造形短期大学を開学。しかし、同49年11月14日、病気のため永眠された。

どうか安らかに眠り下さい。

2号館が新築完成

本年4月から供用開始



2号館全景



ガラススクリーンの教室。装置、工夫がこらされている。



語学教育など少人数教育の教室。机には電源がありパソコン等の使用もできる。



1階にある多目的ホール。直径20mの円形で学生がさまざまな使える。



臨床心理センターに設けられた畳の部屋。ここはブルールームだ。

着工から1年2カ月の歳月をかけて、新しい2号館が完成し、3月12日に竣工式が行われました。この2号館は地上7階建て、床面積1万4000平方メートル。4月からの供用開始で、国際文化学部や臨床心理センターが入るほか、英語等の少人数教育を始め、基礎ゼミや総合科学科目の講義教室などに使われます。

この2号館は建物の四面を総ガラス張りとし採光をふんだんに取り入れ、しかも省エネに配慮した熱線反射ガラスを採用しています。これは外観からはわかりませんが、1~2階の南側には大きな水槽(21m×13m)があって、これは全館の冷暖房をまかなうシステムで深夜電力を利用し、環境面からも細かい配慮がなされています。

また、2階の臨床心理センターが充実し、さまざまな用途と目的に応じた設備と部屋が用意されています。各教室はプロジェクターや記録用のカメラなど設備が充実しており、時間外にはICチップ入りカードでの出入り、避難時に有効な電子錠の設置などが備えられました。ガラススクリーンの教室も特徴の一つで従来の教室で使われている黒板(あるいは白板)の代わりにガラス製のスクリーンが設置されています。新しい設備でプロジェクターから投影した画像等にスクリーン上で書き込むことができます。

なお、これまで国際文化学部が入っていた5号館は今年の夏休みに解体・撤去されて跡地は広場となります。

大学1年間の歩み

このコーナーは平成18年度の大学1年の歩みを、広報誌Sandaiの記事より編集しました。

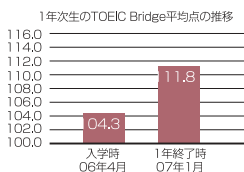
著しい英語力アップ

本学の全学共通英語教育
今年から成績上位者の海外実務研修
KSU海外ジョブトレーニングを開始！



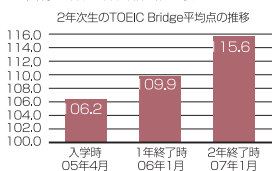
昨年9月、最新の語学学習設備に更新されたCALL教室。合計120席。

TOEIC Bridge 受験結果	入学時 06年4月	1年終了時 07年1月
1年次生平均点 (2,429人)	104.3	111.8
得点の伸び		+7.5



TOEIC Bridge 受験結果	入学時 05年4月	1年終了時 06年1月	2年終了時 07年1月
2年次生平均点 (1,751人)	106.2	109.9	115.6
得点の伸び		+3.7	+5.7 (+9.4)

※()内は1年次と2年次の合計の伸びを示す。



語学教育研究センター(所長・吉田孝夫国際文化学部教授)による「全学共通英語教育」において、今年1月に実施した英語アチーブメントテストで、学生たちの英語力向上を示す素晴らしい成績が出ました。この取り組みは TOEICを日本国内で主催する国際ビジネスコミュニケーション協会(本部・東京)に注目され、2度にわたって同協会の発行する「TOEIC Bridgeニュースレター」で特集記事として全国で紹介されています。

本学の全学共通英語教育では4年一貫して週2回、日本人教員がリーディング、外国人教員がリスニングの能力を鍛えます。まず、入学直後に新入生全員が英語プレースメントテストを受け、成績によって少人数能力別クラスに分け、授業を行います。また、年度末には英語アチーブメントテストを実施して教育効果を測ります。このアチーブメントテストには1~2年次にTOEIC Bridgeを使用します。

2年次終了時までの数値目標をTOEIC Bridge140点と定めており、この実力を養成するためには授業以外での学習時間の確保が不可欠なため、全クラスに毎週のコンピュータ学習課題を定め、授業でミニテストを行い学習の定着を図っています。

この結果、今年1月のテストで2年次生162人、1年次生151人が数値目標を達成しました。特記すべきは1~2年次生約4000人の平均点の著しい上昇です。(グラフ参照)本プログラムの実効性が証明された結果になりました。

総合情報基盤センターをリニューアル

昨年4月から最先端システムが稼働



総合情報基盤センターがある中央会館

現在登録しているソフトウェア

Adobe Photoshop CS2	世界標準のフォトレタッチ
Adobe Illustrator CS2	世界標準のイラストレータ
Adobe InDesign CS2	デザイン、ページレイアウト、DTP
Adobe Golive CS2	Webコンテンツ作成
Adobe AfterEffect6.5	映像編集~同時に40台使用できる
AutoCAD2006	CAD
SPSS 14J	統計パッケージ
Mathematica5.2	数式処理



総合情報基盤センターは、平成16年度から5ヵ年計画で「学術ネットワーク」、「教育研究システム」、「学生教育支援事務情報システム」の更新という3大プロジェクトに取り組んでおり、その中でも「情報教育」と「教育の情報化」の中核となる新教育研究システムが、昨年4月から稼働を開始した。

新システムは、最先端の技術に支えられ、優れたパフォーマンスと利便性を兼ね備えている。

新教育研究システムの特徴

- (1) 教育環境の向上
 - ①いつでもどこでも学べるe-Learningシステムを整備
 - ②授業中に教材コンテンツが出来上がる簡易コンテンツ作成システム
 - ③学内のどこからでもソフトが利用できるアプリケーション配信サーバ
 - ④携帯電話と連携した出席登録、授業アンケート、お知らせ配信システムの導入
 - ⑤教室内に産業界の現場を結ぶ遠隔講義システム
 - ⑥各パソコン教室前に情報端末を導入
 - ⑦常駐SEが3名から4名体制となり、学生・教員サポートを充実。
- (2) 障害者への対応
- (3) 研究環境の向上
- (4) パソコン台数、教室の増加
- (5) セキュリティの強化と認証の統合
- (6) 環境に配慮したシステム

体育館改修

バリアフリーと安全策のために
体育館にスロープと階段を新設



体育館の南側の外壁、国道3号線に面した個所に、このほど2階から外部に通じる大きなスロープと避難階段が新設された。(写真)体育館は昭和49年4月に完成。鉄筋コンクリート4階建て、フロア面積6700㎡、収容能力4000人と当時では西日本でも屈指の体育施設だった。だが、今からみると身障者対策面で、多少の不備もみられる。

そこで今回さらに、車イスの人でも楽に使えるように(バリアフリー)、また万一の有事に備え、外部に素早く脱出できるように改良工事を施したものだ。

なお、本年4月3日に体育館において入学式が挙行された。

大学1年間の歩み

このコーナーは平成18年度の大学1年の歩みを、広報誌Sandaiの記事より編集しました。

西日本の芸術教育の殿堂

芸術学部設立40周年 創造と伝統の構築

本学に芸術学部が設立されて今年で40周年。
西日本地区で初めて芸術学部を開設するという先駆的役割を果たし、
多くの有為の人材を世に輩出して来た。
この意義ある機会に、学部開設以来の歴史を振り返り、これからも地域・社会のご支援のもと、
未来を担う若者の教育に更に尽力する決意を学部一同、新たに示すものである。
その意味をこめて、今回、さまざまな40周年記念事業を用意した。



平成12年夏から翌年夏にかけて全面的に建て替えられた芸術学部棟。円筒の建物はピサの斜塔を思わせる「芸術学部アートギャラリー」。2階は保管室、1階ギャラリー横にはカフェホールが並ぶ。芸術学部のシンボル景観だ。



美術館3Fのオープンスペース。総ガラス張りの広いスペースに彫像がズラリ。



昭和41年に設立—所信は「文化創造の一翼を担う」

本学に芸術学部が開設されたのは昭和41年(1966年)4月。美術、デザイン、写真の3学科(各学科とも定員30人)でのスタートであった。本学では商学部、工学部に次ぐ3番目の学部開設であり、西日本では初めての芸術学部の誕生というトピックスは地元各界からも注目を浴びた。

昭和41年という年は政府の高度経済成長政策のまっただ中にあり、地元産業界も本学の新学部(芸術学部)に寄せる期待が大きかったのだ。当時の中村治四郎理事長(初代、大学創設者)は次のように語っている。「文化創造の一翼を担う芸術学部の設置は本学の建学精神の終局の目的である」「西日本地区では、特に写真、印刷製版、宣伝等の大学での講座や研究は皆無に近い」。

本学の建学の理想である「産学一如」という言葉は中村治四郎先生が唱えたものだ。地元産業界が芸術学部の誕生を歓迎した理由が、ここにあった。その建学の理想のもと、芸術学部は今日まで40年の歳月を刻んで来たのである。

大学院も順次、博士後期課程まで設立

芸術学部の開設からわずか8年後、昭和49年4月に大学院芸術研究科修士課程(美術、デザイン、写真)を設置した。これは教育内容の深化を物語る。全国でも大学院があるのは7番目。特に写真専攻の修士課程は(博士課程も含め)全国初のケースであった。

さらに、平成11年4月には大学院芸術研究科博士後期課程を設置。ここに名実ともに最高学府の陣容が完成した。この時、大学院教授に第14代酒井田柿右衛門氏(人間国宝)が就任してマスコミの話題をさらったことは周知の通りである。

21世紀の創造キャンパス新設

平成12年8月から翌年8月にかけて芸術学部は校舎を全面的に建て替えた。まず、17、18、19号館の完成である。実習棟と工房棟に分かれる。実習棟はスタジオ、暗室、CG演習室などからなり、最大の話題は国内の大学の先陣を切って導入した「バーチャル・スタジオ」設備(17号館)。これはテレビ局でも数少ない最先端の映像設備が整っている。もうひとつの工房棟は①陶芸室②金属・粘土・プラスチック加工室③染色室④織物室などが配置されている。

平成13年夏に完成した15号館は芸術学部アートギャラリーのユニークな外観が目を引く。背後に美術館を併設する。

新棟の全体の床面積は約2万2000㎡。最新鋭のデジタル環境を備えた新世紀の創造キャンパスである。

新棟建設と同時併行して平成12年10月、門外不出だった有田焼の「柿右衛門様式窯」がキャンパス内に築造された。酒井田柿右衛門教授の特段の好意であった。

伝統を継承・育成する芸術工芸学科

平成14年4月、芸術学部新たに芸術工芸学科が設置された。学部開設以来、初の学科増設である。九州の特性を生かし「伝統工芸を現代へ」との目標のもと、陶芸、金属工芸、染織工芸の3分野で徹底した少人数教育が行われている。

国のCOEプログラムに本学が選定される。

平成16年度、文部科学省は本学の「柿右衛門様式陶芸研究センタープログラム」を「21世紀COEプログラム」に採択した。このCOEプログラムは全国の国公立大学の提案の中から厳選されるもので、世界水準の研究成果を期すのが目的。本学の学術レベルの高さが証明された。

本学では酒井田柿右衛門教授を始め、各学部から横断的に研究者が参加して有田焼の多角的研究を推進している。

大学1年間の歩み

このコーナーは平成18年度の大学1年の歩みを、広報誌Sandaiの記事より編集しました。

芸術学部設立40周年記念事業

1. 外尾悦郎氏の特別講演会

「アントニオ・ガウディの世界ー外尾悦郎の仕事ー」

外尾氏はスペインのサグラダ・ファミリアに彫刻家として就任。帰国要請して平成18年4月20日に実現した講演会は大盛況。



2. 国際交流展

本学と交流のある東アジアやヨーロッパの大学と本学の教職員による作品展示。平成18年10月17日～22日。



3. ジャン・クリストル・アタル氏のワークショップ

アタル氏はフランスの著名なカメラマン。九州日仏学館の協力で実現。平成18年10月18日。



4. ピエール・クラースン氏の特別講演会

「物体の文法」

クラースン氏はスイスの有名な立体造型作家。おもちゃのデザインとその制作過程について講演。平成18年10月19日。



5. 「卒業生の仕事展」とオープンキャンパス

社会の第一線で活躍している卒業生の作品を紹介・展示するとともに、芸術学部の内部を知ってもらおうオープンキャンパスを実施。平成18年10月22日。写真はマツダ「ロードスター」をデザインした中牟田泰さん(昭和56年3月デザイン学科卒業)



HIKOMA UENO AWARD 2007

上野彦馬賞

年々充実する公募展
若手写真家の登竜門

第8回九州産業大学
フォトコンテスト

主催：九州産業大学、毎日新聞社
後援：文化庁(予定)、日本写真芸術学会、東京都写真美術館
締め切り：平成19年9月15日(土)必着
応募方法等については九州産業大学ホームページをご覧ください。

第7回「上野彦馬賞—九州産業大学フォトコンテスト—」(主催・九州産業大学、毎日新聞社)の入賞者が決定し、昨年11月5日(日)本学で表彰式が行われた。最高賞の上野彦馬賞には東京のフリーカメラマン、郡山総一郎さんの『戦争の後に来たもの〜カンボジア』(5枚組)が選ばれた。また、高校生・中学生部門では最高賞の上野彦馬賞ジュニア大賞に新潟県の中越高校生、青柳彩さんの『REAL』が選ばれた。審査委員長、江成常夫氏(九州産業大学大学院芸術研究科教授)の講評「今回の特色としては、全国から過去最高の2652点の応募作品が寄せられ、一般の部では圧倒的に組写真が多かった。組写真は問題意識のあるものが多く、アジア・アフリカの戦争や貧困問題を取り上げたケースが目立った。だが私は、国内の、足もとの問題にも目を向けて、写真表現の原点を考えてほしい、とあえて申し上げたい」

大学1年間の歩み

このコーナーは平成17年度の大学1年の歩みを、広報誌Sandaiの記事より編集しました。

就職状況 新卒採用に積極的な企業が増加。 学生にとって追い風の就職戦線!

平成18年度学部別主な就職先一覧

■国際文化学部

イオン九州(株)
小野建(株)
近畿日本ツーリスト(株)
コカ・コーラウエストジャパン(株)
(株)ゼンショー
(株)西日本シティ銀行
西日本旅客鉄道(株)
(株)ニトリ
はるやま商事(株)
(株)ビジョンメガネ
(株)ビックカメラ
(株)福岡銀行
福岡県警察本部
(株)福岡中央銀行
(株)フタタ

■経済学部

青山商事(株)
(株)イズミ
(株)上組
(株)佐賀銀行
(株)親和銀行
積水ハウス(株)
大東建託(株)
(株)トーホー
西日本旅客鉄道(株)
(株)西日本シティ銀行
(株)福岡銀行
(株)ベスト電器
(株)ホギメディカル
松下電器産業(株)
ヤマエ久野(株)

■商学部

(株)イズミ
(株)伊藤園
(株)岩田屋
(株)エイチ・アイ・エス
近畿日本ツーリスト(株)
グラウンド・ハイアット福岡(株)
総合メディカル(株)
(株)トーホー
西日本旅客鉄道(株)
(株)ニトリ
日本通運(株)
(株)日本旅行
(株)福岡銀行
(株)ホギメディカル
ヤマエ久野(株)

■経営学部

(株)イズミ
(株)伊藤園
小野建(株)
サッポロビール(株)
(株)トーホー
東陶エンジニアリング(株)
西日本旅客鉄道(株)
日興コーディアル証券(株)
久光製薬(株)
(株)福岡銀行
(株)船井総合研究所
(株)ホギメディカル
(株)ホテルオークラ福岡
(株)USEN
(株)読売旅行

■情報科学部

NECネットエスアイ(株)
(株)九電工
協栄産業(株)
(株)ジェー・アイ・イー・シー
(株)ジャステック
ソフトバンク・テクノロジー(株)
(株)ドッドウエルビー・エム・エス
西日本システム建設(株)
日本システムウエア(株)
(株)日本システムティベロップメント
(株)BCC
富士ソフト(株)
(株)マイスターエンジニアリング
(株)ミロク情報サービス
安川情報システム(株)

■工学部

アステラス製薬(株)
アマノ(株)
(株)INAX
キッセイ薬品工業(株)
(株)九電工
(株)きんでん
新日本製鐵(株)
積水ハウス(株)
大和ハウス工業(株)
西松建設(株)
(株)NIPPOコーポレーション
日本瓦斯(株)
前田道路(株)
マツダ(株)
三井住友建設(株)

■芸術学部

アド印刷(株)
(株)アド・パスカル
(株)九州博広
(株)クリーク・アンド・リバー社
(有)サイバーコネクトツ
シャープ(株)
(株)スタジオエビス
(株)ゼネラルアサヒ
(株)DNP西日本
トヨタ紡織(株)
(株)ハル研究所
フカヤ(株)
丸東産業(株)
(株)ユアール代官山スタジオ
(株)ワイキューブ

※50音順



第1回学内合同企業セミナー

平成18年度就職状況

平成18年度の就職環境は、企業の採用活動において早期化・長期化及び厳選採用の傾向にあるものの、経営状態の好転・既存事業の拡大、団塊世代の大量退職に伴う人材確保、年齢等人員構成の適正化等から新卒採用に積極的な企業が増加し、学生にとって追い風が吹きました。

本学に対する求人企業数は、平成19年3月20日現在3,932社で、前年同日比493社増加しています。(以下、かっこ内は前年同日比)

特に関東地区からの求人企業が1,428社(224社増)、中部・近畿地区からの求人企業が998社(204社増)、三地区からの求人企業を合わせると2,426社(428社増)で、全球人企業数の61.7%、増加企業数の86.8%を占め、また、資本金規模別では、10億円以上の大手企業からの求人者が875社(168社増)と大きく増加しました。

本学の平成19年3月20日現在の就職希望者(就職部に登録して就職活動を行う者)に対する就職決定者は1,929人で、前年同日比162人増加し、就職決定率は94.4%で0.8ポイント増加しています。

特に関東地区企業への決定者が607人(110人増)で、増加者の67.9%を占め、また、資本金10億円以上の大手企業への決定者が665人(102人増)と大きく増加しました。

本学の就職状況は、決定者数及び決定企業ともに好結果となりました。

就職支援

本学では、低学年次から進路選択に関する意識の醸成を図るため、入学直後に「新入生就職オリエンテーション」を開催しています。

また、1・2年次生には、「就職入門講座」及び「職業レディネス・テスト(大学負担で無料)」を実施するとともに、授業科目として「キャリア開発論」を開講しています。

3年次生からは「就職ガイダンス」「女子学生就職セミナー」「就職活動スキルアップセミナー」「就職講演会」「学内単独・合同企業セミナー」などを実施するとともに、就職部と各学部教員とが連携を取り合って学生との個別面談に重点を置いた支援を行っています。

学生間においても、就職が内定した4年次生がボランティアで就職活動を開始する3年次生に対し、自らの体験に基づいて助言・支援する「ジュニア・アドバイザー制度」が平成15年度からスタートしました。平成18年度は30人のジュニア・アドバイザーが活動しましたが、就職活動を終えたばかりのジュニア・アドバイザーの親切丁寧なアドバイスは、後輩達にとって頼もしい存在となっています。本学では入学から就職決定に至るまで、全学体制で進路支援を行っています。

このほか、九州の大学では初となる、日本経済新聞社の記者経験者が講師を務める「日経講座(ビジネスの基本)」や、就職内定者を対象とした「ビジネスマナー講座」を開講するなど、常に他大学に先駆けた支援を行っています。

また、全学年を対象に「各種資格取得講座(18講座)」「公務員受験対策講座(8講座)」及び「就職対策講座(10講座)」を学内で多数開講し、さらに、学習意欲の高揚を図り、資格取得を奨励することを目的に「キャリアサポート奨励金制度」を設けています。

本格的な就職活動が始まるのは3年次生の後期からですが、低学年次から将来の進路について真剣に考え、充実した学生生活を送ることが肝要です。就職部が主催する進路支援行事には積極的に参加して準備を整え、志望する企業等への就職内定を勝ち取ってほしいと願っています。

大学1年間の歩み

このコーナーは平成18年度の大学1年の歩みを、広報誌Sandaiの記事より編集しました。

中間評価で文科省から最良の評価

21世紀COEプログラム 「柿右衛門様式陶芸研究センタープログラム」



平成16年度に本学の「柿右衛門様式陶芸研究センタープログラム」が文部科学省21世紀COEプログラムに採択され、以来、本学では日本が世界に誇る伝統的文化財の一つである柿右衛門様式磁器について、意匠・技法・歴史の三分野から総合的な研究を進めている。

このたび、平成16年度に採択された28拠点に対する中間評価が発表され、本学は「当初計画は順調に実施に移され、現行の努力を継続することによって目的達成が可能とされる」という最上の総括評価を得た(28拠点中10拠点が同評価)。

この中間評価は、補助金による21世紀COEプログラム事業の効果的な実施を図り、その目的が十分達成されるよう、専門家や有識者により補助事業の進捗状況等を確認し、適切な助言を行うとともに、補助金の適正配分(重点的・効率的配分)に資することを目的としている。審査・評価に基づき選定された採択拠点について、評価要領に従って2年経過後に行われる。

総括評価とあわせて発表されたコメントでは、「柿右衛門様式を作陶現場との協同で解明しようというユニークな研究であり、日本発信の国際的意義もきわめて大きい(以下、略)」と述べられ、今回の評価結果をもとに、計画のさらなる推進が図られ、充実したプログラムが遂行されることが期待されている。

第37回明治神宮野球大会

堂々の4強入り果たす



九州大学野球選手権大会にて

大学日本一をかけて競う第37回明治神宮野球大会(昨年11月)で、本学の硬式野球部は2年連続優勝をめざして健闘したが、惜しくもならなかった。しかし、堂々の4強入りを果し、実力のほどを全国に示した。ガンバレ、野球部!

本学の硬式野球部は、まず福岡六大学野球秋季リーグ戦で優勝し、九州大学野球選手権大会に出場。決勝戦では、日本文理大を4対0で破り3年連続3度目の優勝を果たした。九州代表として明治神宮野球大会へコマを進めた。あこがれの大会へ3年連続出場である。

明治神宮野球大会は昨年11月11日に開幕。本学は大会2日目、上武大(関東)と対戦。3対3のまま延長戦に入った。延長14回まで両チームとも追加点がなく、同点の場合は塁打数の多い方が次戦へ進出できる。上武大の塁打数は本学を上回り、本学は劣勢だった。

だが延長15回、本学は1死二塁。フルカウントから来たストロークを前田選手が完べきにとらえ、決勝点を叩き出して2時間を超える死闘を5対3で制し、本学はまず4強入りを果たした。

大会3日目。準決勝の相手は亜細亜大(東都)である。2点を追う9回表、一打あれば同点の2死二、三塁。主将、石井のライナーは相手ライトのグラブに入り、ゲームセット。本学の2連覇の夢は消えた。あと一歩だった。

大久保哲也監督は肩を落す選手たちに「最後までよく粘って、勝つという気迫を十分見せてくれた」と温かくねぎらった。

オープンキャンパス2007

今年も7月と10月に開催決定



※オープンキャンパス内容等の詳細については入試課(092-673-5550)までお問い合わせ下さい。

九州産業大学のオープンキャンパスが今年も7月と10月に開催されます。

日程は、第1回目を高校生の夏休み期間中の7月29日(日)、第2回目を推薦入試前の10月21日(日)に開催いたします。

オープンキャンパス当日は、高校生や保護者の方々が大勢訪れます。当日の内容は、各学部の模擬授業や模擬実験、芸術学部の実技指導など大学の授業を実際に体験したり、大学生活や入試・就職などの相談コーナー、在学生による学内見学ツアーなどがありますが、なかでも目玉は入試問題の解説。本学の過去の入試問題を実際に使い、本学教員が出題や解答のポイントなどを分かりやすく解説しますので、毎年大変好評を得ています。

この機会に、「1日だけの大学生活」をチョッピリ体験して下さい。また、今年も昨年と同様に「保護者を対象とした講演会」も実施いたしますので、ご家族でご参加下さい。

『学友会サークル等』活躍の跡

硬式野球部

- ◎第35回福岡六大学野球春季リーグ戦(4/12~5/31) 2位
- ◎第35回福岡六大学野球秋季リーグ戦(9/9~10/8) 優勝
最優秀選手賞: 奇藤 宏
- ◎第13回九州大学野球選手権大会(10/28~10/29) 優勝
- ◎第37回明治神宮野球大会(11/11~11/14) ベスト4

サッカー部

- ◎第21回九州大学サッカーリーグ(前期)(4/8~5/13) 2位
- ◎第30回九州大学サッカー選手権大会(6/3~6/11) 出場
- ◎第10回福岡県サッカー選手権大会(7/17~9/3) 3位
- ◎第21回九州大学サッカーリーグ(後期)(9/23~11/19) 4位

バレーボール部

- ◎九州大学春季バレーボール男子1部リーグ大会(5/4~5/22) 2位
- ◎第32回西日本バレーボール大学男子選手権大会(6/22~6/25) 出場
- ◎第1回九州大学バレーボール男女選手権大会(9/6~9/8) 3位
- ◎九州大学秋季バレーボール男子1部リーグ大会(10/6~10/22) 5位

バスケットボール部

- ◎福岡県春季学生バスケットボールリーグ戦(4/22~4/29) 優勝
- ◎第11回九州学生春季バスケットボール選手権大会(5/11~5/14) 優勝
最優秀選手賞: 千々岩 利幸、新人賞: 藤江 建典
- ◎男子第56回西日本学生バスケットボール選手権大会(5/28~6/5) ベスト8
- ◎第13回九州学生バスケットボールリーグ戦(9/16~10/22) 優勝
最優秀選手賞: 加納 督大
- ◎男子第58回全日本学生バスケットボール選手権大会(11/18~11/26) 出場

陸上競技部

- ◎第76回九州学生陸上競技対校選手権大会(5/19~5/21)
男子400mH: 6位 橋本 浩志、男子ハンマー投: 7位 増田 修一
男子槍投: 7位 秦 広将
- ◎第58回九州地区大学体育大会(7/1~7/2)
男子400mH: 準優勝 橋本 浩志
- ◎秩父宮賜杯第59回西日本学生陸上競技対校選手権大会(9/15~9/17) 出場
- ◎第34回九州学生陸上競技選手権大会(10/20~10/22)
男子槍投: 7位 秦 広将

空手道部

- ◎第44回西日本大学空手道選手権大会(6/4) 出場
- ◎第50回全日本学生空手道選手権大会並びに東西対抗戦(7/2) 出場
- ◎第56回九州地区大学体育大会(7/9)
男子団体: 優勝、女子団体: 優勝
- ◎第32回全日本空手道連盟剛柔会全国空手道選手権大会(7/29~7/30)
男子重量級: 2位 牧野 裕希、男子無差別級: 2位 河野 達也
女子一般: 2位 梨岡 智美
- ◎第32回全九州空手道選手権大会(7/29~7/30)
女子個人: 3位 告田 瑠奈
- ◎第55回全九州空手道選手権大会(10/8)
男子団体: 優勝、女子団体: 優勝
- ◎第50回全日本大学空手道選手権記念大会(11/25~11/26)
女子団体: ベスト8

柔道部

- ◎第55回九州学生柔道優勝大会(5/20~5/21) 団体: 二部3位
- ◎第50回九州学生柔道体重別選手権大会(9/16~9/17)
男子個人: 100kg超級 ベスト8 洪田 欣也
男子個人: 60kg級 ベスト16 薄 武尚
男子個人: 66kg級 ベスト16 仲尾 一平
- ◎第8回九州学生柔道体重別団体優勝大会(9/30) 出場
- ◎第56回九州地区大学体育大会(11/26) 出場

剣道部

- ◎第53回全九州学生剣道選手権大会(5/14) 出場
- ◎第39回全九州女子学生剣道選手権大会(5/14)
女子個人: ベスト8 西 美奈子
- ◎第51回西日本学生剣道大会(5/27~5/28) 男子団体: ベスト8
- ◎全日本女子学生剣道選手権大会(7/2) 出場
- ◎第53回全九州学生剣道大会、第29回全九州女子学生剣道大会(9/10)
男子団体: ベスト8
- ◎第54回全日本学生剣道優勝大会(10/29) 出場
- ◎第56回九州地区大学体育大会(11/26) 男子団体: ベスト8

ラグビー部

- ◎九州学生ラグビーII部リーグ戦(9/24~11/26) II部リーグ: 優勝
- ◎第57回全国地区対抗大学ラグビーフットボール大会(1/2~1/6) 出場

ハンドボール部

- ◎第15回九州学生ハンドボールリーグ春季大会(4/29~5/3) 2部4位
- ◎第56回九州地区大学体育大会(7/1~7/2) 出場
- ◎第15回九州学生ハンドボールリーグ秋季大会(8/26~8/30)
2部リーグ: 4勝1敗 入替戦勝利(1部昇格)

バドミントン部

- ◎第46回九州学生バドミントンリーグ戦大会(5/15~5/20)
男子団体: 1部5位、女子団体: 4部1位
- ◎第55回九州学生バドミントン選手権大会(6/12~6/18) 出場
- ◎第46回西日本学生バドミントン選手権大会(9/3~9/10) 出場
- ◎第45回中国・四国・九州学生バドミントン選手権大会(11/24~11/30) 出場

ボクシング部

- ◎九州学生アマチュアボクシング新人選手権大会(11/18~11/19)
バンタム級: 優勝 川久保 潤一、フェザー級: 優勝 丸野 雄太郎
ライトウェルター級: 優勝 西 泰広、ウェルター級: 優勝 山口 雄輔
ライト級: 準優勝 庄司 一幾

卓球部

- ◎第57回全九州学生春季卓球選手権大会(5/18)
男子団体: 二部4位、女子団体: 二部2位
- ◎第56回九州地区大学体育大会(7/1) 出場
- ◎第57回全九州学生秋季卓球選手権大会(8/29~8/31)
男子団体: 2部5位、女子団体: 2部3位

山岳部

- ◎新入生歓迎合宿(大分県九重)(5/3~5/5)
- ◎夏山プレ合宿(熊本県阿蘇山)(8/5~8/7)
- ◎夏山合宿(長野県北アルプス)(8/12~8/19)
- ◎秋山合宿(鹿児島県屋久島)(11/2~11/7)

ワンダーフォーゲル部

- ◎夏合宿(リヤカーバート)(8/7~8/21)
- ◎夏合宿(自転車バート)(8/7~8/20)

弓道部

- ◎第50回西日本学生弓道選手権大会(5/20~5/21) 出場
- ◎第18回全国大学弓道選抜大会(6/25) 男子団体: ベスト8
- ◎第56回九州地区大学体育大会(6/28~6/29) 女子団体: 2位
- ◎第54回全日本学生弓道選手権大会(7/1) 出場
- ◎第54回全日本学生弓道選手権大会(8/18~8/20) 出場
- ◎第44回九州学生弓道選手権大会(10/18~10/20) 女子団体: 優勝
女子個人: 2位 陣内 絵美、最優秀射士賞 松尾 嘉代子
- ◎第30回全日本学生弓道女子王座決定戦(11/24~11/25) 出場

アーチェリー部

- ◎第30回九州学生アーチェリー王座決定予選会(4/1)
男子団体: 8位、女子団体: 6位

自動車部

- ◎全九州学生ジムカーナ大会(10/15) 2位

水泳部

- ◎第66回九州学生選手権水泳競技大会兼第82回日本学生選手権水泳競技大会予選(6/24~6/25) 男子団体: 2位
男子個人200mBr: 5位 田淵 稚崇、男子個人100mBa: 6位 原 一希
- ◎第56回九州地区大学体育大会(7/8~7/9) 2位
- ◎第82回日本学生選手権水泳競技大会(9/1~9/3) 出場

ソフトテニス部

- ◎全日本女子選抜ソフトテニス選手権大会(3/31~4/2) 出場
- ◎第53回中国・四国・九州三地区学生ソフトテニス選手権大会(4/5~4/10)
男子団体: Aチームベスト8
男子ダブルス: 3位 玉城 竜司・丸山 優一 組
ベスト8 片山 直樹・武藤 弘樹 組、井上 翔太・村山 浩平 組
女子団体: Bチーム優勝、Aチーム2位、Cチーム3位
女子ダブルス: 優勝 中村 友香・中島 由加里 組
3位 椎葉 美香・一瀬 綾子 組
ベスト8 山田 麻未・矢野 真奈 組、藤島 有希・江川 紀美 組、
南方 悠希・大石 愛美 組
- ◎第26回全日本大学ソフトテニス王座決定戦(6/22~6/25) 出場
- ◎西日本大学対抗ソフトテニス選手権大会(7/1)
男子団体: ベスト8、女子団体: 2位
- ◎西日本学生ソフトテニス選手権大会(7/2~7/3)
男子ダブルス: ベスト8 中島 孝・馬場 翔平 組
女子ダブルス: ベスト16 椎葉 美香・橋爪 ちはる 組
- ◎西日本学生ソフトテニスシングルス選手権大会(7/4)
女子シングルス: ベスト16 椎葉 美香、中村 友香、南方 悠希
- ◎第60回西日本ソフトテニス選手権大会(7/22~7/23)
男子ダブルス: ベスト16 井上 翔太・児玉 浩太 組
- ◎第60回文部科学大臣杯全日本学生大学対抗ソフトテニス選手権大会(8/8~8/9) 男子団体: ベスト16
- ◎第61回三笠宮賜杯全日本学生ソフトテニス選手権大会(8/10~8/12)
男子ダブルス: ベスト16 山道 俊介・児玉 浩太 組
- ◎第48回全日本学生ソフトテニスシングルス選手権大会(8/13) 出場
- ◎第61回天皇賜杯・皇后賜杯全日本ソフトテニス選手権大会(10/19~10/23)
女子ダブルス: ベスト16 一瀬 綾子・伊東 組

『学友会サークル等』活躍の跡

少林拳法部

- ◎第34回少林拳福岡県選手権大会 (9/24) 女子個人:乱取3位 谷口 美穂
- ◎第40回少林拳学生新人戦大会 (11/12) 出場

少林寺拳法部

- ◎第37回少林寺拳法全九州大会 (11/26) 男子団体:6位、女子団体:3位

吹奏楽団部

- ◎博多どんたくパレード (5/3~5/4)
- ◎西鉄宮地岳線香椎駅周辺連続立体交差事業開通式典及び地元イベント (5/14)
- ◎笠崎宮日本海海戦記念大会 (5/27)
- ◎第29回定期演奏会 (12/17)

ヨット部

- ◎西日本学生ヨット選手権大会 (5/3) 出場
- ◎全日本学生ヨット個人選手権大会 (9/1~9/3) 出場

硬式庭球部

- ◎全日本大学対抗テニス王座決定戦九州地区予選 (4/3~4/7) 男子団体:2部リーグ3位、女子団体:2部リーグ4位
- ◎第56回九州地区大学体育大会 (6/24~6/26) 出場
- ◎九州学生夏季テニス選手権大会 (8/6~8/18) 出場
- ◎九州学生新人テニストーナメント (9/23~10/3) 出場

ソフトボール部

- ◎第25回福岡六大学春季ソフトボール選手権大会 (5/3~5/5) 2位
- ◎第25回九州地区大学 (男子・女子) ソフトボール春季大会 (5/26~5/28) ベスト8
- ◎第25回福岡六大学秋季ソフトボール選手権大会 (11/3~11/5) 2位

アメリカンフットボール部

- ◎日韓学生アメリカンフットボールオールスター戦 (6/25) 出場
- ◎第30回九州学生アメリカンフットボールリーグ戦 (9/2~11/3) 2部優勝
- ◎入替戦 (11/18) 勝利 (1部昇格)

アイスホッケー部

- ◎第21回飯塚アイスバレス杯アイスホッケー大会 (4/3~4/22) 2部優勝 (1部昇格)、最優秀選手賞:猪首 充弘
- ◎第27回九州学生アイスホッケーリーグ戦 (11/7~11/17) 優勝
- ◎第15回福岡市民アイスホッケー戦ジュニア・レadies親善大会 (11/18~11/23) 出場
- ◎第79回日本学生氷上競技選手権大会 (1/6~1/9) 出場

馬術部

- ◎第8回桜花杯馬術大会 (4/8~4/9) 小障害飛越競技 (Bランク) 優勝:葛城 恵司

フィッシング同好会

- ◎新入生歓迎釣り大会 (5/14)
- ◎海釣り釣り行会 (6/11)
- ◎北山ダム釣り行会 (10/28)
- ◎福岡漁港釣り行会 (11/19)

ラクロス同好会

- ◎SummerCup' 06 (9/12~9/13) 出場

中国武術同好会

- ◎武術太極拳全日本大会 (7/14~7/16) 男子器械 (剣):12位 祝原 正典、男子伝統器械 (仆刀):16位 石川 高、男子伝統器械 (双鉤):12位 永吉 信太郎、男子伝統拳術A:16位 西山 大輔、男子伝統拳術B:8位 木森 圭一郎、男子伝統拳術C:15位 中嶋 優平、女子伝統拳術C:4位 三宅 希来

英文タイプ部

- ◎第95回英文タイプ実務検定試験 (KTA) (6/28)
- ◎第41回K.S.U英文タイプコンテスト (11/3) 団体:2位、個人:2位 田中 慶彦、3位 内田 秀美

電気工学研究部

- ◎オープンキャンパスものづくり体験・実験イベント (10/22)

茶道部

- ◎太宰府茶会 (4/29)
- ◎アビスパ・親子ふれあいフェスタin香椎浜 (11/12)
- ◎第44回秋季定例茶会 (11/23)

写真部

- ◎新入生歓迎撮影会 (4/29)

放送研究部

- ◎第11回ミス九産大コンテスト2006 (11/2)
- ◎北門イベント (11/3)

映画研究部

- ◎学文祭上映・展示 (5/29~6/2)
- ◎第47回香椎祭映画上映 (11/3~11/5)
- ◎シネマフェスティバル2006 (11/25~11/26)

美術部

- ◎福岡市動植物園スケッチ大会 (4/29)
- ◎五月病を吹き飛ばせin香椎 (5/13~5/14)
- ◎現代アート「福岡空港展」 (7/19~8/9)
- ◎第3回香椎灯明まつり (10/7)
- ◎福岡市立香椎下原小学校PTA活動「ふれあい広場」 (11/11)

ダンス研究部

- ◎全九州学生競技ダンス選手権大会 (6/11) サンバの部:7位 隈 計也・興梠 めぐみ 組
- ◎全九州春季学生競技ダンス大会 (6/25) ワルツの部:7位 酒井 恒太・秋田 佳菜絵 組、スローフォックストロットの部:4位 酒井 恒太・秋田 佳菜絵 組
- ◎第42回全九州秋季学生競技ダンス大会 (11/26) 団体:6位

グリークラブ

- ◎第40回定期演奏会 (12/24)

音楽部

- ◎夏季定期演奏会 (8/9)
- ◎冬季定期演奏会 (12/28)

ダッキージャズオーケストラ部

- ◎西鉄宮地岳線香椎駅周辺連続立体交差事業開通式典 (前夜祭) (5/13)
- ◎FINAL LIVE (12/24)

プロレス研究部

- ◎学文祭パークコンサート (6/1)
- ◎学文祭総合日曜イベント (6/4)
- ◎玄海第一育生園「愛育祭」での公開試合 (8/26)
- ◎中洲祭り (10/6~10/7)
- ◎第47回香椎祭公開試合 (11/3~11/5)
- ◎西南学院大学大学祭での公開試合 (11/18~11/19)

演劇研究部

- ◎学文祭公演「MISTAKE」 (6/3~6/4)
- ◎香椎祭公演「東方見聞録」 (11/3~11/5)
- ◎冬季自主公演「E.G.O」 (12/6~12/7)

裏千家茶道部

- ◎七夕茶会 (7/18)
- ◎創立25周年記念式典 (9/16)
- ◎創立25周年記念茶会 (9/17)
- ◎チャリティー茶会 (11/3)

漫画研究同好会

- ◎大分コンパルこどもフェスティバル2006 (5/7)
- ◎五月病を吹き飛ばせin香椎 (5/14)
- ◎和白東校区行事 (8/5)

管弦楽同好会

- ◎第15回香椎校区夏まつり (8/19)
- ◎朝鮮初級学校納涼会 (8/26)
- ◎在日本朝鮮九州青年商工会創立十周年記念パーティー (10/21)
- ◎香住丘校区地域交流文化祭 (10/29)
- ◎第15回定期演奏会 (11/25)
- ◎冬期定期演奏会 (12/28)

準硬式野球部

- ◎福岡県大学準硬式野球春季リーグ戦 (3/19~4/22) 優勝 最優秀選手賞:中畑 直樹、本塁打王:宮本 道寿
- ◎第58回全日本大学準硬式野球九州選手権大会 (5/19~5/26) 優勝 最優秀選手賞:中畑 直樹
- ◎福岡県大学準硬式野球秋季リーグ戦 (8/21~10/22) 優勝
- ◎第58回全日本大学準硬式野球選手権大会 (8/25~9/1) 出場
- ◎第10回九州地区大学準硬式野球秋季大会 (11/10~11/12) 出場

楠風会会報

地方本部・支部だより

楠風会では、特に同窓会の基礎となる地方本部・支部組織の活性化に力を入れています。平成18年度中に行った地方本部・支部の活動は次のとおりです。

福岡県地方本部

本部長 荻原良安
連絡先 〒814-0106 福岡市城南区別府団地3-603
河上達郎 ☎090-8351-1329

佐賀地方本部

本部長 高島靖久
連絡先 〒849-0921 佐賀市高木瀬西1-4-18
高島靖久 ☎0952-30-5115

●総会及び懇親会

平成19年1月20日(土) 18:00~

場所: はがくれ荘 出席会員数44人 本部2人 来賓6人

☆楽しくて旧交を温めることのできる雰囲気での総会又は懇親会にしたいと願っています。

卒業生のネットワークを広げる努力をしています。

長崎地方本部

本部長 木下師博
連絡先 〒850-0813 長崎市八つ尾町2-21-101
田栗昭彦 ☎095-824-5737

●総会及び懇親会

平成19年3月17日(土) 17:00~

場所: 長崎ビューホテル 出席会員数42人 大学4人 本部・支部3人 後援会2人

☆昨年(15人)より出席者が増え、和やかな雰囲気で開催できました。



熊本地方本部

本部長 田尻健次郎
連絡先 〒862-0967 熊本市流通団地1-5(株)オオバ
大庭由樹 ☎096-377-2882

●総会及び懇親会

平成18年6月24日(土) 18:30~

場所: メルパルク熊本 出席会員数43人 大学2人 本部・支部8人 後援会7人

☆今後の会員増強(特に若い人)をどのように進めていくか、繁る議論が交わされた。

また懇親会も九州各県の皆様が集まり大いに盛り上がりしました。

大分地方本部

本部長 御手洗周一
連絡先 〒870-0025 大分市顕徳町2-2-5 割烹さとう
佐藤 明 ☎097-534-7095

●総会及び懇親会

平成18年6月24日(土) 18:30~

場所: 割烹さとう 出席会員数46人 大学2人 本部3人 後援会8人

☆若手役員との会合を頻繁に行い新しい会員の掘り起こしをする。

宮崎地方本部

本部長 長濱三成
連絡先 〒880-0805 宮崎市橋通東1-10-20 大成ビル2階
サンコー薬品(株) 長濱三成 ☎0985-35-3899

鹿児島地方本部

本部長 仮屋道治
連絡先 〒890-0055 鹿児島市上荒田町29-23(株)志多組
仮屋道治 ☎099-255-0136

●総会及び懇親会

平成18年7月22日(土) 18:30~

場所: サンロイヤルホテル 出席会員数32人 奥様他2人

☆和やかな雰囲気で開催できました。



沖縄地方本部

本部長 高嶺 晃
連絡先 〒900-0012 那覇市曙3-15-15(株)丸真
真喜志一範 ☎098-867-3480

●総会及び懇親会

平成18年9月1日(金) 19:00~

場所: マリエールオークパイン 出席会員数58人 大学2人 本部2人

☆来年は9月3日(キューサンの日)に総会を開催します。

山口地方本部

本部長 入江崇彦
連絡先 〒750-0082 下関市彦島山中町1-10-34
渡辺 誠 ☎0832-67-3026

●総会及び懇親会

平成18年6月17日(土) 18:30~

場所: シーモールパレス下関 出席会員数42人 大学2人 本部2人 後援会1人

☆今回は会員のご両親が参加されたり、ご家族の方々、交流では岡山、広島、熊本、北九州、福岡中央の代表者、後援会支部長の応援。又、懇親会余興では今人気の地元下関フラダンスチームの演技等で、最高の総会でした。

●新春互例会「ふくを喰うかい」

平成19年1月23日(土) 18:30~ 大黒荘 出席者22人

広島地方本部

本部長 西本 敬
連絡先 〒733-0821 広島市西区庚午北2-1-4
下峠 宏 勤務先(株)LAT Tel.082-221-6462

●総会及び懇親会

平成18年7月2日(日) 11:00~

場所: ホテルセンチュリー21広島 出席会員数60人 大学2人 本部2人

☆若い会員の総会参加勧誘、大学新入生の勧誘、近隣地方本部との積極的な交流

地方本部・支部だより

楠風会では、特に同窓会の基礎となる地方本部・支部組織の活性化に力を入れています。平成18年度中に行った地方本部・支部の活動は次のとおりです。

岡山地方本部

本部長 吉清水裕之
連絡先 〒713-8125 倉敷市五島勇崎571-1
西井賢治 ☎086-528-3074

- 総会及び懇親会
平成18年7月15日(土) 18:30~
場所:山佐本陣 出席会員数31人 大学2人 本部2人 後援会2人 地方本部3人
☆総会に出席しやすい和やかな雰囲気のある、また会員同士のコミュニケーションが取りやすい様に、情報交換の取り組みを目指していく。

島根地方本部

本部長 板倉明弘
連絡先 〒693-0033 島根県出雲市知井宮町237-9
神門喜八郎 ☎0853-24-0490 (有)環境設備計画

- 総会及び懇親会
平成18年7月22日(土) 17:00~
場所:ツインリブスホテル出雲 出席会員数21人 大学2人 本部2人
☆来賓をお迎えし、盛大に総会を行うことができました。

高知地方本部

本部長 宗崎 剛
連絡先 〒781-6402 高知県安芸郡奈半利町乙2568-2
宗崎 剛 ☎0887-38-8646

- 総会及び懇親会
平成18年6月10日(土) 18:30~
場所:高知会館 出席会員数21人 大学1人 本部1人
☆懇親会を通じて会員の親睦、交流を深める。
☆会員の増員、特に20才代の若手会員の開拓。

関西地方本部

本部長 米倉数英
連絡先 〒565-0802 大阪府吹田市青葉丘南1-5
金崎俊紀 ☎06-6877-3801 大阪イスベツト(株)

- 総会及び懇親会
平成18年11月4日(土) 19:00~
場所:新大阪ワシントンホテルプラザ 出席会員数20人 大学2人 本部2人
☆若干出席者が少なかったせいか、会場内はゆつくりとした気分で懇親会を進行させることが出来ました。会の途中にピンゴも組み入れ、本部からお送り頂いた記念品も皆さんへ配布させていただきました。
又、今年の卒業生(女性)の飛び入り参加で会場に華が咲き、和やかな雰囲気での懇談会を終了いたしました。

関東地方本部

本部長 黒岩智行
連絡先 〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1-1-11
日本コマースナル会館 黒岩智行 ☎03-5645-6111

- 総会及び懇親会
平成18年9月3日(日) 13:30~
場所:赤坂プリンスホテル 出席会員数12人 大学2人 本部1人

台湾本部(華楠会)

本部長 羅 吉元
連絡先 台湾:台北市忠孝東路5段508号25楼
☎001-010-886-2-2731-8108
日本:〒536-0014 大阪市城東区鶴野西2-5-5-617
大丸通商(株) 羅 吉元 ☎06-6963-3287

韓国本部

本部長 金 徳佑
連絡先 ソウル市江南区新沙洞507-11 大暎ビル2階
(株)マゴエエンターテイメント 金 徳佑
☎001-010-82-17-256-2269

- 総会及び懇親会
平成19年1月27日(土) 18:00~
場所:ソウル ギャラリー カフェ フォス 出席会員数27人 本部2人

福岡県地方本部 北九州支部

支部長 原 三代子
連絡先 〒802-0002 北九州市小倉北区京町3-6-23
有真ビル2F 珈琲館グラミス(伊勢丹デパートの東側)
藤田親資 ☎093-522-4649

- 総会及び懇親会
平成18年10月21日(土) 18:00~
場所:ステーションホテル小倉 出席会員数87人 本部4人
☆会員拡大作戦を継続し重点目標にする。30、40歳代の卒業生の参加を求めたい。

福岡県地方本部 大川支部

支部長 大木康伸
連絡先 〒832-0089 柳川市田脇951-3
石川秀久 ☎0944-72-9370

- 総会及び懇親会
平成18年6月24日(土) 19:00~
場所:三川屋 出席会員数23人 本部2人 他支部等3人

福岡県地方本部 楠柳会支部

支部長 田中健治
連絡先 〒835-0025 山門郡瀬高町大字上庄886-5
(株)田中建設 田中健治 ☎0944-62-2921

- 総会及び懇親会
平成18年7月1日(土) 18:00~
場所:勝島 出席会員数24人 本部1人 大川支部2人
- 家族レクリエーション(有明海で潮干狩り)
平成18年4月29日(土) 参加者29人
- 15周年記念行事(国際交流)・・・初めての国際交流を行いました。

福岡県地方本部 立花会支部

支部長 佐々木フサ
連絡先 〒812-0053 福岡市東区箱崎5-11-6-601
竹下よし子 ☎092-641-5809

- 総会及び懇親会
平成18年6月17日(土) 13:00~
場所:ホテルレガロ福岡 出席会員数12人 本部2人
☆全員の近況報告を行い和気あいあいと盛会でした。



福岡県地方本部 筑紫野市役所支部

支部長 藤本雅信
連絡先 〒818-0025 筑紫野市大字筑紫636-1
筑紫野市建設部区画整理課
永利俊美 ☎092-926-4638

- 総会及び懇親会
平成18年4月27日(金) 18:00~
場所:大蔵 出席会員数11人 本部2人
☆本部の方とも交流でき現在の大学の様子(いろいろな施設ができてい
る事)を聞くことができました。また一度大学を見学したいと思いました。

楠風会会報

地方本部・支部だより

楠風会では、特に同窓会の基礎となる地方本部・支部組織の活性化に力を入れています。平成18年度中に行った地方本部・支部の活動は次のとおりです。

福岡県地方本部 福岡市役所支部

支部長 永末恭徳
連絡先 〒813-0005 福岡市東区御島崎2-2-35
福岡市都市整備局香椎振興整備事務所
永末恭徳 ☎092-671-7639

☆職場の業務形態や業務の都合上のため総会等の出席率がなかなか伸びていない。個別連絡や懇親会等に更なる工夫を凝らすなど出席率を高めていきたい。

福岡県地方本部 福岡県庁支部

支部長 堀内孝光
連絡先 〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7
福岡県企画振興部企画調整課
相場公博 ☎092-643-3159

☆会員間の相互交流の活性化及び大学との連携強化、情報交換をより一層図ってきたい。

福岡県地方本部 親和銀行支部

支部長 森崎 光
連絡先 〒850-0036 長崎市五島町4-16
親和銀行 大波止支店
古江正人 ☎095-828-0895

福岡県地方本部 九電工支部

支部長 南里昭男
連絡先 〒814-0111 福岡市城南区茶山5-28-5
南里昭男 ☎092-525-1150

- 総会
平成18年10月27日(金) 18:00～
場所:九電工福岡支店
☆今年度、前支部長が業務の繁忙により楠風会支部長の役割が出来なくなり、急遽8月より南里が支部長になりました。

福岡県地方本部 建コン支部

支部長 興梧博文
連絡先 〒810-0062 福岡市中央区荒戸2-1-5 大濠公園ビル
八千代エンジニアリング(株)九州支店
松本 隆 ☎092-751-1431

- 総会及び懇親会
平成18年6月24日(土) 18:30～
場所:福寿飯店 出席会員数22人 本部2人
☆今年度は、例年行われているレクリエーションを夏・秋をめどに2回実施します。

福岡県地方本部 機械工学科支部

支部長 佐柳泰雄
連絡先 〒811-1302 福岡市南区井尻1丁目32-33
西日本環境エネルギー(株)
佐柳泰雄 ☎092-573-3622

- 総会及び懇親会
平成18年11月3日(金) 18:00～
場所:味処 よし本 出席会員数43人 本部1人
☆学年幹事を選出し、和やかな雰囲気で開催できました。

福岡県地方本部 電気工学科支部

支部長 福澤雅弘
連絡先 〒813-8503 福岡市東区松香台2-3-1
九州産業大学 工学部
福澤雅弘 ☎092-673-5639

福岡県地方本部 工業化学科支部

支部長 石井良一
連絡先 〒813-8503 福岡市東区松香台2-3-1
九州産業大学 工学部
神尾克彦 ☎092-673-5663

福岡県地方本部 土木工学科支部

支部長 山下英昭
連絡先 〒813-8503 福岡市東区松香台2-3-1
九州産業大学 工学部
細川土佐男 ☎092-673-5683

福岡県地方本部 建築学科支部

支部長 足谷勝巳
連絡先 〒813-8503 福岡市東区松香台2-3-1
九州産業大学 工学部
白川敏夫 ☎092-673-5696

福岡県地方本部 福岡中央支部

支部長 田嶋孝満
連絡先 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東1-10-4
(株)メディカルプログレス 山田 修 ☎092-414-7273

- 総会及び懇親会
平成18年7月1日(土) 18:00～
場所:博多都ホテル スターライトの間 出席会員数75人 本部5人
☆新年度への議事承認を頂いた総会とアトラクションなどを取り入れ、会員の家族も参加した和やかな懇親会を実施。



福岡県地方本部 八女支部

支部長 中島秀雄
連絡先 〒834-0115 八女郡広川町大字新代1870-2
蒲池デザイン事務所 蒲池和弘 ☎0943-32-1592

- 総会及び懇親会
平成18年7月1日(土) 17:00～
場所:八女プラザホテル 出席会員数21人 本部及び来賓9人
☆設立総会で何も分からないなかでの総会でしたが和やかな雰囲気での総会、懇親会とも無事閉会できました。



長崎地方本部 佐世保支部

支部長 佐伯正博
連絡先 〒859-3236 長崎県佐世保市南風崎町261-6
西浦清悟 ☎0956-59-2654

- 総会及び懇親会
平成18年11月25日(土) 17:30～
場所:佐世保シティホテル 出席会員数46人 来賓8人
☆平成15年11月に再スタートした支部活動が今年度で5年目になり、区切りの年として参加者を50名以上と目標を設定。11月の総会で目標達成できる様に役員一同頑張りたい。

地方本部・支部だより

楠風会では、特に同窓会の基礎となる地方本部・支部組織の活性化に力を入れています。平成18年度中に行った地方本部・支部の活動は次のとおりです。

熊本地方本部 熊本県公務員支部

支部長 河津康三
連絡先 〒862-0942 熊本市江津2-32-111
河津康三 ☎096-371-2110

●総会及び懇親会

平成18年11月25日(土) 18:30～
場所: ホテル熊本東急イン 出席会員数18人 本部3人

大分地方本部 周防支部

支部長 家室 隆
連絡先 〒871-0081 中津市北堀川300
家室 隆 ☎0979-22-7630

●総会及び懇親会

平成18年8月19日(土) 18:30～
場所: 中津オリエンタルホテル 出席会員数20人 本部1人

大分地方本部 別府支部

支部長 久門和豊
連絡先 〒874-0929 別府市南のヶ浜2-13-505
辻 良成 ☎0977-23-4243

●総会及び懇親会

平成18年4月22日(土) 18:00～
場所: べっぶ荘 出席会員数5人 本部1人
☆各地方本部・支部と交流の場をつくり、新支部設立のアドバイスや九州産業大学の広報活動を行う。また、新卒業生の就職活動に協力する。

鹿児島地方本部 薩摩産和会支部

支部長 川邊信也
連絡先 〒890-0034 鹿児島市田上6-2-38
川邊信也 ☎099-251-2050

●総会及び懇親会

平成18年10月21日(土) 18:30～
場所: 鹿児島サンロイヤルホテル 出席会員数23人 本部1人
☆昨年よりも出席者が少数であったが、和やかな雰囲気で開催できました。

山口地方本部 宇部支部

支部長 森坂 泰
連絡先 〒755-0241 宇部市東岐波区丸尾緑町2-5
佐々木庄一 ☎0836-58-5527

●総会及び懇親会

平成18年11月11日(土) 18:00～
場所: 国際ホテル宇部 出席会員25人 本部1人
☆同窓会員の参加が少ないので参加するよう呼びかける。



山口地方本部 北浦支部

山口地方本部 山口中央支部

支部長 本永勝昭
連絡先 〒753-0214 山口市大内御堀777-396
村上義弘 ☎083-923-3692

●総会及び懇親会

平成18年8月26日(土) 18:00～
場所: 新ターミナルホテル 出席会員数53人 本部及び他支部12人

●支部設立準備会

平成18年4月1日(土) 18:00～
場所: ホテルニュータナカ 出席会員12人

広島地方本部 広島市役所支部

支部長 下野 均
連絡先 〒736-0085 広島市安佐北区あさひが丘4-6-12
井上幸博 ☎082-504-2583 (中区役所 土木課)

●総会及び懇親会

平成18年7月28日(金) 18:30～
場所: 瀬戸内料理 芳乃庵 出席会員数 12人 本部1人
☆和やかな雰囲気で開催できた。今年度は、会員相互の親睦を深め、会の更なる充実を図る。

関西地方本部 関西工学部支部

支部長 坂本哲郎
連絡先 〒661-0001 尼崎市塚口本町6-16-21
開 康生 ☎06-4961-7850

●総会及び懇親会

平成18年5月13日(土) 17:30～
場所: 大阪弥生会館 出席会員数 20人 本部1人

関東地方本部 千葉支部

連絡先 〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1-1-11
日本コマース会館 黒岩智行 ☎03-5645-6175

関東地方本部 神奈川支部

支部長 古閑憲章
連絡先 〒142-0053 東京都品川区中延2-9-12-203
古閑憲章 ☎030-5702-4627

●総会及び懇親会

平成18年7月23日(日) 12:00～
場所: キリン横浜ビアビレッジ 出席会員数14人 本部1人
☆大山登山及び懇親会(登山は毎年恒例)。思い出に残るイベントの実施。就職活動に対する支援体制の構築を目指したい。

関東地方本部 埼玉支部

支部長 島袋 正
連絡先 〒364-0013 埼玉県北本市中丸1-237
島袋 正 ☎048-592-4455

関東地方本部 東京支部

支部長 古川勝彦
連絡先 〒134-0015 東京都江戸川区西瑞江5-7-46
古川勝彦 ☎03-3877-6431

●総会及び懇親会

平成18年6月7日(水) 19:00～
場所: 元喜 出席会員数7人 本部1人

関東地方本部 レインボー支部

支部長 香月 昇
連絡先 〒153-0063 東京都目黒区目黒2-11-11 飛竜企画(株)
下川博久 ☎03-3490-2421

九州産業大学開学50周年記念事業

シンボルマーク デザイン募集

九州産業大学は、平成22年(2010年)に迎える開学50周年記念事業を推進するための「九州産業大学開学50周年記念シンボルマーク」を募集します。

このシンボルマークは、本学の各種印刷物に使用するなど、開学50周年記念事業の広報活動において広く活用していきます。皆様のご応募お待ちしております。

最優秀賞 (採用) 1点/賞状、賞金20万円
優秀賞 2点/賞状、賞金 5万円

[応募期間]

平成19年4月16日(月)~6月15日(金)

詳細は<http://www.kyusan-u.ac.jp>をご覧ください。

[応募資格]

- 次の本学園(九州産業大学・九州造形短期大学)関係者の個人応募とします。在学生(大学院生を含む)、卒業生、在学生のご父母、教職員(退職者を含む)

[応募作品]

- A4判用紙(297mm×210mm 縦横自由)1枚に1作品とします。
- 彩色は、3色以内で表現してください。
- 天地(上下)を明示してください。
- 作品裏面に応募用紙を貼付してください。
- ※応募用紙は大学ホームページからダウンロードできます。

[応募先]

- 九州産業大学 総合企画部企画課(学内本館3階)
〒813-8503 福岡市東区松香台二丁目3-1
TEL 092-673-5013
- ※郵送又は持参にて、ご応募ください。

[発表]

- 平成19年7月(予定)
- ※入選者に通知するとともに、本学ホームページ等で発表。

行動理念ポスターを
学園内全域に掲出しています。



本学園の「建学の理想と理念及びビジョン、行動理念」のポスター(写真)をパネルに装着し、学園内の全域に掲出しました。本学園は、建学の理想である「産学一如」をはじめ、理念、ビジョンや行動理念等を教職員や学園内に従事する関係者など全ての構成員に広く浸透させ、かつ、学生の皆様にも周知、宣言しています。

(財)大学基準協会による
相互評価結果ならびに認証評価結果

学長コメント

このたび、本学は、財団法人大学基準協会から大学基準に適合しているとの認定を正式に受けました。学校教育法の一部改正に伴い、平成16年度から、すべての大学に認証評価機関による評価が義務づけられました。今回の評価結果を誠に嬉しく思っておりますが、同時にこれを機に恒常的に大学改革に向けて邁進していかねばという決意を新たにしております。

本学は、大学改革への取組みの第一歩として、平成8年度から自己点検・評価委員会を通じて、年度ごとに改善・改革のための諸活動を行ってまいりました。この間、自己点検・評価を基盤として、大学改革に努めるとともに、報告書等を学内外に公表するなど社会的責務を果たしてまいりました。

今回、「報告」はございませんでしたが、大学に対する提言として「長所として特記すべき事項」とともに多くの「助言」をいただきました。これらについては、より充実・発展させるべきものから、短期・中期あるいは長期にわたって改善・改革に取り組む必要のあるものなど多岐にわたっております。評価結果を真摯に受け止め、さらなる「魅力ある大学づくり」に向けて、今後の大学運営や大学改革に活かしていく所存です。今後とも、教職員一同、鋭意努力してまいりますので、ご支援のほどよろしく申し上げます。

九州産業大学長
佐 護 誓

平成18年3月29日付、財団法人大学基準協会から、同協会が定める大学基準に適合しているとの認定を正式に受けました。本学に対する認定期間は、平成18年4月1日より7年間(平成25年3月末日まで)となっております。

本学は、外部評価が法制化されたことに伴い、平成17年度に同協会に相互評価ならびに認証評価申請を行っていました。広く社会に公表するため、今回の評価結果とともに、申請の際に提出した「平成16年度自己点検・評価報告書」及び「平成16年度大学基礎データ集」については、本学園のホームページで閲覧することができます。

住所変更届は速やかに!

就職・転勤等で住所(連絡先)が変わったときは、できるだけ速やかに楠風会事務局にご連絡ください。変更届は、楠風会ホームページの「住所変更」欄をご利用いただくか、郵便若しくはFAXでお送りください。届ける内容は、卒業した学部・学科、入学年、学籍番号(分かる範囲で結構です)、氏名(フリガナをつけてください)、新住所・電話番号(連絡先を勤務先とする場合は、勤務先住所・電話番号)です。

名簿を悪用しないで!

2000年以前に発行された楠風会会員名簿を利用して、同窓生に対し、強引に商取引を迫る例が報告されています。相手がいやがる行為は、厳に慎んでいただきたいものです。なお、当会は、2000年以降会員名簿は発行していないことを申し添えます。

個人情報の取扱と保護について

九州産業大学同窓会楠風会では、会員の個人に関する情報を適切に保護することが社会的責務として重要と考えています。また、会員の皆さんに安心して楠風会活動にご参加していただくために、ご提供いただいた個人情報については、当会が定めた「個人情報の取扱と保護について」に基づき取り扱います。

◆ご意見とご要望

楠風会活動に関して、ご意見・ご要望がありましたら、ご遠慮なくお寄せください。
〒813-8503 福岡県福岡市東区松香台2-3-1
九州産業大学同窓会楠風会
TEL・FAX: 092-681-0009
E-mail: nanpukai@ip.kyusan-u.ac.jp
ホームページ: www.kyusan-u.ac.jp/nanpukai/

九州産業大学同窓会楠風会 チャリティーゴルフ大会 会員交流行事

日時 平成19年6月3日(日)

場所 [和臼コース]
福岡カンツリー倶楽部
〒811-0216 福岡市東区上和白1318-1
TEL. 092-606-2931
FAX. 092-606-8586

参加申込み
同窓会楠風会事務局
TEL. 092-681-0009

★=案内板設置箇所

※楠風会事務局が中央会館2階から6階に移転しました。電話・FAX等は変更ありません。